

公益財団法人太田サンシャイン 様

この度は、これまで奨学金により温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

私は母子家庭で育ち、大学進学後は一人暮らしをしながら学生生活を送ってきました。家族の体調周囲の事情もあり、経済的に家族へ頼ることや難しい状況の中での大学生活でした。また看護・保健分野の学びでは講義だけでなく多くの実習があり、学業とアルバイトを両立することが容易ではない時期もありました。

そのような中で貴法人の奨学金をいただけたことは私にとって大きな支えとなりました。経済的な不安が軽減されたことで、日々の学びや実習に安心して集中することができました。貴法人のご支援によって学びに集中できる環境を整えていただいたことに、心より感謝申し上げます。

大学での学びや実習を通じて、私は住み慣れた地域で暮らし続けることの大切さを実感しました。そして、その生活を支えるためには地域で人々の健康を守る保健師の役割が重要であると考え、春から市役所の保健師として地域保健活動に携わる予定です。

子どもから高齢者まで、さまざまな世代の方々に健康に暮らせる地域づくりに貢献し、住民一人ひとりの声に耳を傾けながら、地域に寄り添った保健師を目指していきたいと考えています。

これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを忘れず、自分自身も地域社会を支える一員として成長し続けられるよう努力を重ねてまいります。

貴法人からいただいたご支援とご期待に応えられるようこれからも誠実に歩みを進めてまいります。

本当にありがとうございました。